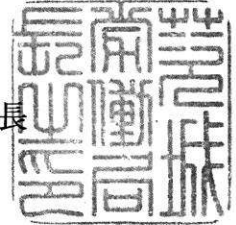


茨労発基 0930 第 6 号  
令和 3 年 9 月 30 日

一般社団法人茨城労働基準協会連合会  
会 長 殿

茨 城 労 働 局 長



死亡災害の増加に歯止めをかけるための総点検の実施について（要請）

平素より、労働災害防止をはじめとする労働行政の推進に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年の茨城県内における労働災害による死亡者数は、現時点において19人の尊い命が失われ、昨年1年間の死亡者数18人を超えています。

また、休業4日以上之死傷者数も、令和3年8月末現在で1,984人と、前年同時期と比較し277人の増加（16.2%増）となっています。

茨城労働局では、第13次労働災害防止推進計画（以下「第13次防」という。）において、労働災害が増加傾向にある業種を重点業種として集中的な取組を行う等、労働災害の減少に向けた各種施策を推進しているところですが、今年残り3か月間において、これ以上の死亡災害の増加に歯止めをかけるためには、それぞれの事業場において、経営トップの参加のもと、安全衛生活動の総点検などを実施するなどにより、安全衛生管理体制を確立させ、労使が一体となって計画的かつ継続的な安全衛生活動に取り組むことが重要です。

このような状況を踏まえ、貴団体におかれましては、労働災害防止の取組を一層強化していただくとともに、傘下会員事業場に対して、添付のチェックリストを使用する等による安全衛生活動の総点検の取組に関する周知につきましても、特段のご配慮をお願いいたします。

【添付資料】

- 資料1 茨城労働局長メッセージ「これ以上の死亡災害を発生させないために」  
（添付チェックリスト含む）
- 資料2 令和3年 労働災害発生状況
- 資料3 令和3年 死亡災害事例（令和3年9月29日現在）